超派手模様のアサリ

アサリの模様が変化に富んでいることは周知のことですが、今回、今までの常識が通用しない、変わり模様のアサリが 3 個体採れました。

写真Aは通常見られるアサリ模様、写真Bは平成 25 年 5 月 27 日、多摩川河口カキ礁付近、写真Cは平成 25 年 7 月 22 日、多摩川河口、写真Dは平成 25 年 7 月 9 日、羽田空港浅場で、いずれも、大田漁業協同組合員の方が腰捲籠で漁獲したアサリの中から選別したものです

こういう派手な模様のアサリが取れると、温暖化の影響かと騒がれますが、アサリは日本より南の中国・台湾・フィリッピンにまで生息しますが、このような模様の記録はありません。

今回の事例は初記録と思われます。皆様の中で、超派手模様のアサリを採るか見た人はご連絡下さい。

写真A

写真B

写真C

写真D